

令和元年度第15回ヨコハマeアンケート

水道工事と経営状況等の広報に関するアンケート

実施期間 令和2年2月21日（金）から3月6日（金）

事業所管課 水道局 配水課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.4%)	51 (1.6%)	209 (6.5%)	420 (13.0%)	352 (10.9%)	385 (12.0%)	228 (7.1%)	2 (0.1%)	1,661 (51.6%)
女性	9 (0.3%)	95 (2.9%)	508 (15.8%)	492 (15.3%)	299 (9.3%)	116 (3.6%)	36 (1.1%)	0 (0.0%)	1,555 (48.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)
計	23 (0.7%)	146 (4.5%)	717 (22.3%)	913 (28.3%)	654 (20.3%)	502 (15.6%)	264 (8.2%)	2 (0.1%)	3,221 (100.0%)

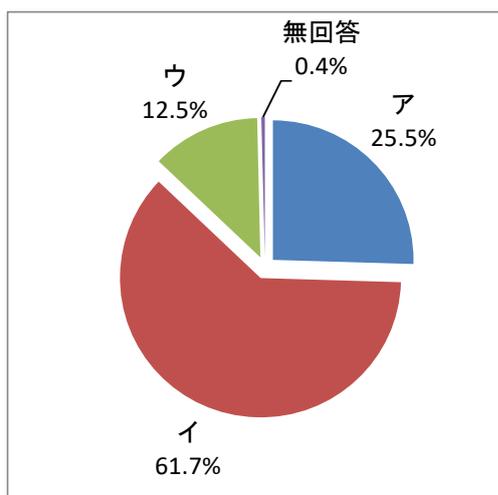
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	2 (14.3%)	8 (15.7%)	44 (21.1%)	155 (36.9%)	148 (42.0%)	198 (51.4%)	123 (53.9%)	1 (50.0%)	679 (40.9%)
女性	0 (0.0%)	13 (13.7%)	85 (16.7%)	114 (23.2%)	111 (37.1%)	44 (37.9%)	16 (44.4%)	0 (0.0%)	383 (24.6%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (40.0%)
計	2 (8.7%)	21 (14.4%)	129 (18.0%)	269 (29.5%)	260 (39.8%)	243 (48.4%)	139 (52.7%)	1 (50.0%)	1,064 (33.0%)

Q1 お住まいの近くで水道工事を見たことがありますか。
(単一選択)

n= 1,064

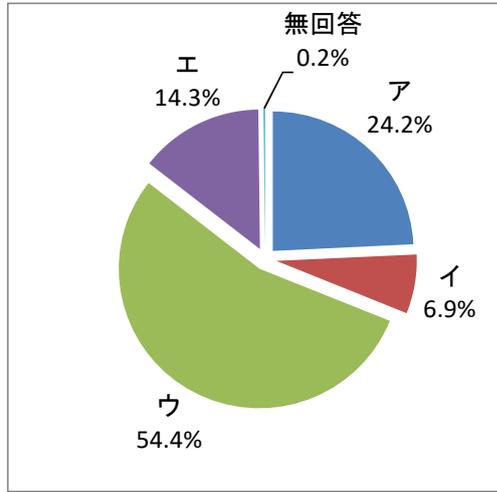
ア	自宅の前で行っていた(行っている)	25.5%	271
イ	自宅の前以外で、水道工事の看板を見かけた	61.7%	656
ウ	見たことはない	12.5%	133
無回答		0.4%	4
		100.0%	1,064



**Q2 水道工事に伴い、お住まいが断水したことはありますか。
(単一選択)**

n= 1,064

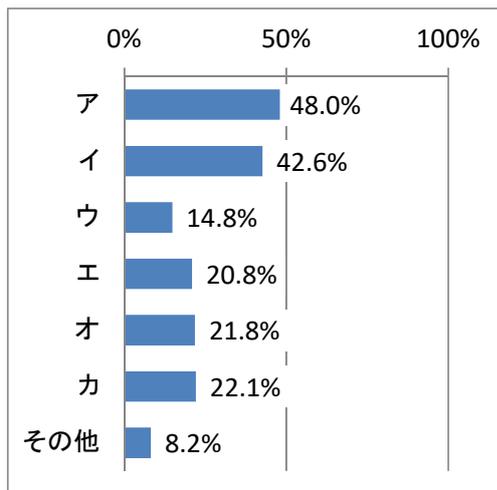
ア	断水したことがある	24.2%	258
イ	断水したことはあるが、水道工事が理由かどうかはわからない	6.9%	73
ウ	断水したことはない	54.4%	579
エ	不在等で断水があったかわからない	14.3%	152
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,064



**Q3 Q2で「ア 断水したことがある」「イ 断水したことはあるが、水道工事が理由かどうかはわからない」を回答された方へお聞きます。断水により不便に感じたことはありましたか。
(複数選択可)**

n= 331

ア	トイレが使用できない	48.0%	159
イ	キッチン(台所)が使用できない	42.6%	141
ウ	入浴ができない	14.8%	49
エ	洗濯ができない	20.8%	69
オ	断水時に在宅していなかったのでわからない	21.8%	72
カ	特にない	22.1%	73
その他		8.2%	27



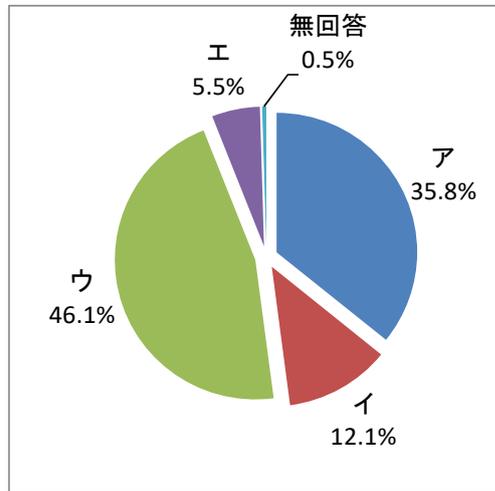
その他(抜粋)

事前に通知があったので、備えることができた。
手洗い・うがいができない。

Q4 水道局では古くなった水道管を地震に強い水道管に取り換える工事を行っています。水道工事を行う理由をご存じですか。冒頭に記載の水道工事リーフレットをご覧になりお答えください。
(単一選択)

n= 1,064

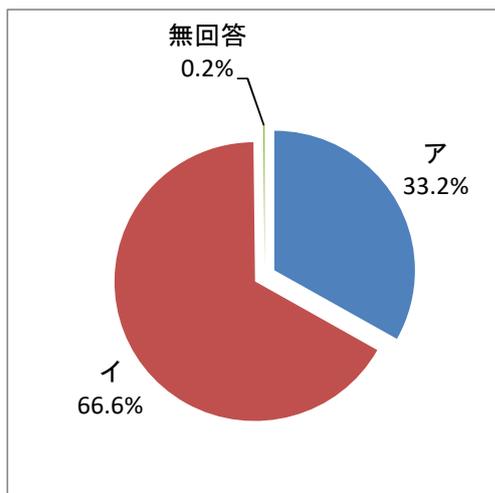
ア	古い水道管を取り換えている(老朽化対策)ことは知っていた	35.8%	381
イ	地震に強い水道管に取り換えている(耐震対策)ことは知っていた	12.1%	129
ウ	古い水道管を地震に強い水道管に取り換えている(老朽化対策と耐震対策)ことを知っていた	46.1%	490
エ	今回初めて知った	5.5%	59
無回答		0.5%	5
		100.0%	1,064



Q5 水道工事は長期(6~8か月)に渡り、同じ場所で何度も道路を掘り返します。あなたはその理由※をご存じですか。
※1日にできる工事の量が限られており、「試掘→新設→付け替え→撤去→舗装」と5段階の工程があるため。
(単一選択)

n= 1,064

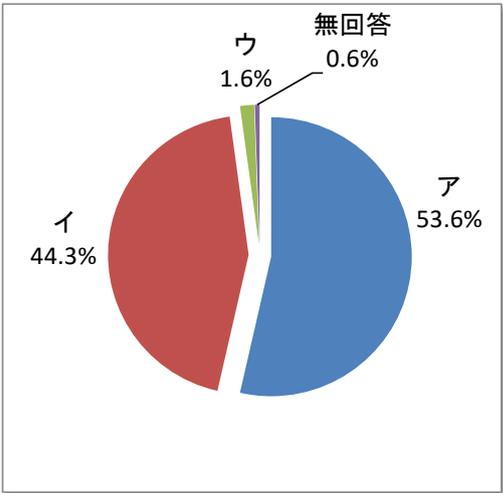
ア	以前から知っていた	33.2%	353
イ	今回初めて知った	66.6%	709
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,064



Q6 水道工事はお客さまの生活への影響を少なくするため、2～3時間の断水を2回、お客さまのご自宅前の道路を掘る作業を4回実施する方法で行っていますが、断水時間を長くしたり、断水回数を多くすることで、試算では工事費用を10%前後縮減することが可能です。工事費用の縮減のため、断水時間を長くしたり、断水回数を多くすることに協力することができますか。(一般的な水道工事では管路延長1kmあたり2.3億円の費用が掛かっています)
(単一選択)

n= 1,064

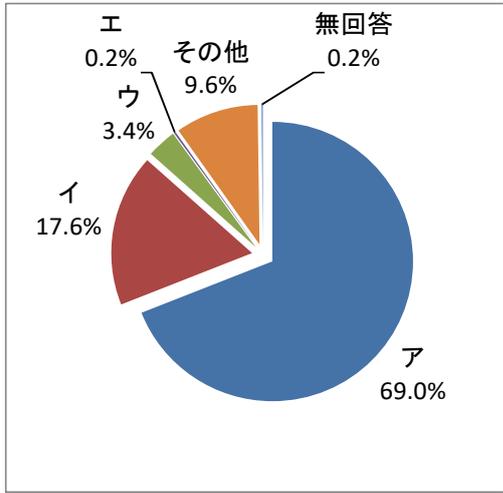
ア	協力できる	53.6%	570
イ	断水時間や断水回数によっては協力できる	44.3%	471
ウ	協力できない	1.6%	17
無回答		0.6%	6
		100.0%	1,064



Q7 Q6で「イ 断水時間や断水回数によっては協力できる」を回答された方へお聞きします。断水時間は最大何時間まで許容できますか。(現在、標準的な工事では2～3時間程度)
(単一選択)

n= 471

ア	5時間まで	69.0%	325
イ	8時間まで	17.6%	83
ウ	12時間まで	3.4%	16
エ	24時間まで	0.2%	1
オ	48時間まで	0.0%	0
その他		9.6%	45
無回答		0.2%	1
		100.0%	471



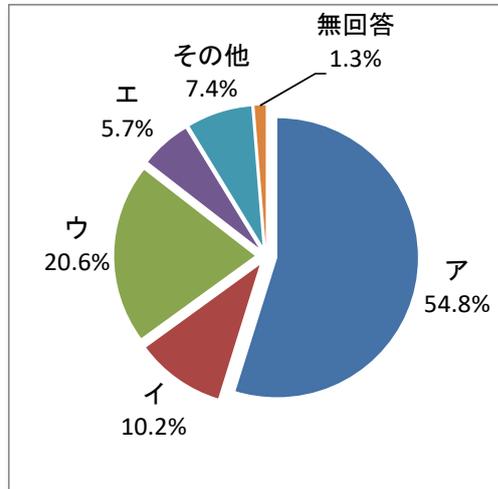
その他(抜粋)

5時間程度。小さな子どもがいるのでこれ以上長いと、育児に影響があるため。
 食事の支度などに関わらない時間帯で、4～5時間ぐらいが限度かと思う。
 平日家にいない時間であれば12時間程度は大丈夫だが、土日家にいる時間だと長時間の断水は難しい。

Q8 Q6で「イ 断水時間や断水回数によっては協力できる」を回答された方へお聞きします。断水回数は最大何回まで許容できますか。(現在、標準的な工事では工事期間中(6~8か月)に2回程度)
(単一選択)

n= 471

ア	工事期間中に5回まで	54.8%	258
イ	工事期間中に10回まで	10.2%	48
ウ	工事期間中に1週間程度、毎日3~4時間程度	20.6%	97
エ	工事期間中に2週間程度、毎日3~4時間程度	5.7%	27
その他		7.4%	35
無回答		1.3%	6
		100.0%	471



その他(抜粋)

季節にもよるのではと思います。ですから、一概に6~8ヶ月間に何回とは言えません。
工事期間中(6~8か月)に2回程度

Q9 水道工事に対し、感じるがありましたらお書きください。
(自由意見)

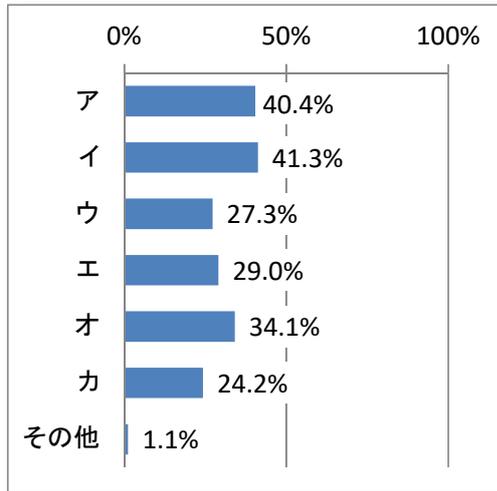
(抜粋)

とりあえず現状で良いと思います。
なるべくコストがかからないように工事して欲しいです。そのためには断水時間延長の協力など出来ることはしたいと思います。
一時の不自由より、その先の安心を優先していただきたいと考えています。
横浜の水道管は老朽化しています。自分達の課題なので新設、改良工事については、極力協力していきたいと思っています。
工事は仕方ないが、案内や誘導が良くない。もう少し改善して欲しい。
水道工事の事前通知があつて良かった。工事関係者が直接訪問して話をしてくれて関心した。
水道管破裂とかよくニュースでみるので、期間もかかるようだし、やらなきゃいけないところはやってほしい。
道路を掘る作業が複数回必要であることは、あまり知られていないと思います。そこで、工事現場にて、「水道工事」看板に加えて、「現在こういう作業をしています」というような図があると、掘り返す必要性を知らせることにつながり、理解が得やすいと思います。

**Q10 水道料金等について知っていることは次のうちどれですか。
(複数選択可)**

n= 1,064

ア	水道料金の使い道では、水道管などの施設の更新や維持管理の経費が半分以上を占めること	40.4%	430
イ	水道事業は、市税収入ではなく、事業収益である水道料金収入を主な収入源とする「独立採算制」で運営されていること	41.3%	439
ウ	節水機器の普及等により、水道使用量が減っていること	27.3%	290
エ	水道使用量の減少により、水道料金収入が減っていること	29.0%	309
オ	横浜市の水道料金は、水を多く使うほど料金単価が高くなる仕組み(逓増制)であること	34.1%	363
カ	どれも知らない	24.2%	258
その他		1.1%	12



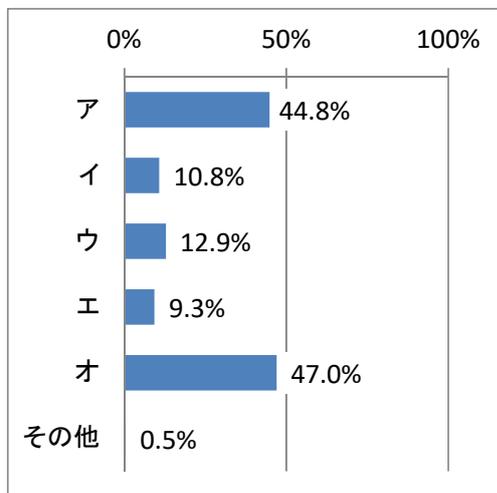
その他(抜粋)

民営化が可能なように法改正があった。

**Q11 水道局が行っている、業務の効率化や経費削減に向けた以下の取組のうち、知っているものはどれですか。
(複数選択可)**

n= 1,064

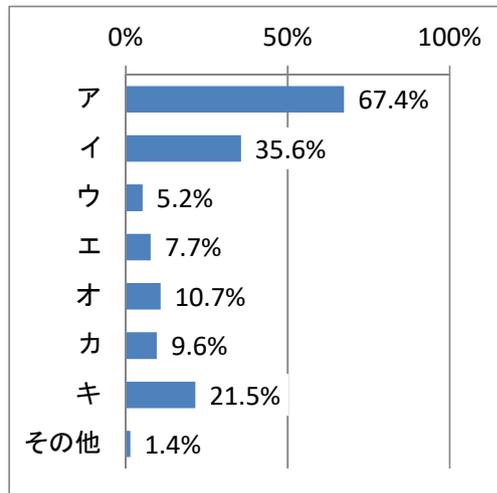
ア	メーター検針業務などの業務の委託化等による職員数見直し【人件費の削減】	44.8%	477
イ	使わなくなった土地などの貸付・売却【財源確保】	10.8%	115
ウ	浄水場を4か所から3か所へ統合【浄水場運営費の削減】	12.9%	137
エ	使用水量に合わせた水道管のサイズ見直し【水道管更新工事費の削減】	9.3%	99
オ	どれも知らない	47.0%	500
その他		0.5%	5



Q12 水道局では、経営状況等をお伝えする広報を行っています。見たことがあるものは次のどれですか。
(複数選択可)

n= 1,064

ア	広報よこはま	67.4%	717
イ	「水道・下水道使用水量等のお知らせ」の裏面	35.6%	379
ウ	区役所や図書館でのパネル展示	5.2%	55
エ	パンフレット「私たちの水道の未来」	7.7%	82
オ	区民まつり等のイベントでのパネル展示とパネルに関するクイズ	10.7%	114
カ	横浜市ウェブサイトの中の水道局のページ	9.6%	102
キ	どれも見たことがない	21.5%	229
その他		1.4%	15



その他(抜粋)

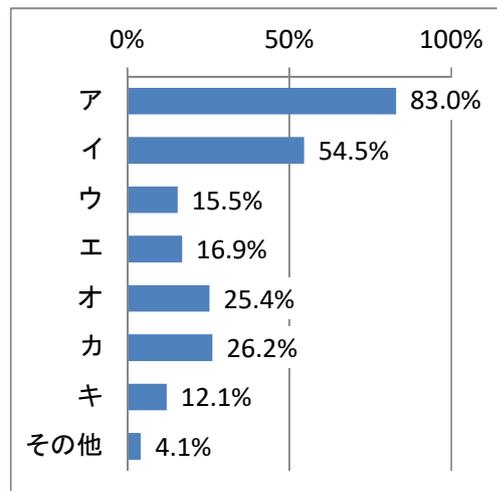
横浜市水道局のツイッター

見たことがあるかも知れないがあまり印象に残っていない。

Q13 今後の水道局の経営状況等に関する広報は、どのような方法が良いと思いますか。
(複数選択可)

n= 1,064

ア	広報よこはまなど各ご家庭に配布される広報物	83.0%	883
イ	「水道・下水道使用水量等のお知らせ」(表面の通信欄または裏面)	54.5%	580
ウ	区役所や図書館でのパネル展示	15.5%	165
エ	公共施設等で配架するパンフレット等	16.9%	180
オ	区民まつりなどのイベント	25.4%	270
カ	横浜市ウェブサイトの中の水道局のページ	26.2%	279
キ	横浜市水道局のツイッター	12.1%	129
その他		4.1%	44



その他(抜粋)

テレビやラジオの横浜市の広報番組

工事現場

市営バス・地下鉄の車内広告

小学校等学校の授業や社会見学で子どもたちに伝える。子どもたちから親にも伝えるようになれば親も興味をもつのでは。

Q14 水道に関する広報について、ご意見・ご提案があればお書きください。
(自由意見)

(抜粋)

すべての埋設管交換の長期的工程表や水道料金値上げのスケジュールを具体的に示して欲しい。
ネットを使う方法もアリでしょうが、高齢者の集う施設があるのですから、そういうところの人たちには冊子やパンフレットなどがより解りやすく伝える手段として有効では！
はまぴょんはもう少し表立って活動した方がよい。
意識をしていなくても、交通広告などの自然と目に入ってくる広告があると良いと思う。
空気と水はタダだという意識が日本人には多い。金がかかっているしこれからもかかるということをもっと知らせる必要があると思う。 我が家でも、飲み水は購入したペットボトル入りの水を飲んでいるが、どうしても生の水道水はまずいというイメージがある。科学的に比較検討したデータがあれば、見直すきっかけになるかも。
現在の状況、今後の見通しを広く周知しておいた方がいいと思う。このままでは大変なことになる、という危機感を市民も自分事としてとらえられるよう色々アピールしたらいいと思う。
市税で運用されていると思っていて 節水で収入が減っていることも知りませんでした。市民は横浜の水の為にどうすればいいのか教えてください。
私は、町内会から配付されている広報に目を通しています。広報は情報を得る良い機会になっているので、紙媒体ですが、継続してもらいたいです。
日常生活で欠くことのできない大切な水道だが当然あるものだと思い込んでいるので困ったら水道局に連絡する、で終わっていたように思う。施設の老朽化や今後の方針等生活に直結することを具体的に説明する機会を多くする必要があると思う。そのためのイベントや市の広報の活用をお願いしたい。